

議員氏名：大沼 英樹

議案番号：議案第9号

案 件 名：二宮町庁舎整備基金条例の一部を改正する条例

討論内容：

私は、議案第9号に対し、委員会審査時には不明な点が1点あり反対といたしましたが、担当課長からの説明を聞き、賛成に立場を変えて討論を行います。

本案は、ふるさと納税や庁舎建設へ寄附金を適切に管理するための条例改正であり、その趣旨は正当なものであるため賛成をいたします。しかし、これまでの不透明で無秩序な基金の積み上げ方と財政運営については問題を感じています。

平成31年、基金設立当初の説明では年8,000万円を5年間で4億円としていた積立て計画が、いつしか年9,000万円に変更され、さらに、毎年度の予算繰越しなど、補正予算の名目で億単位の追加がされ、7億6,000万円にまで達しております。計画に対し、倍のスピードで基金が膨れ上がっている。この異常とも思える事態に十分な説明がされていません。

ここで看過できないのは、その裏側で起きているゆがみです。このように、巨額の基金を積み上げる一方で、現場では、町民に対し、予算がないという理由で必要な事業を制限するような説明が行われてきました。これは不適切な行政運営と言わざるを得ません。

本来、行政の計画と事業の進め方は一貫していなければならず、そこに論理的な説明とつながって、町民の信頼が得られるものです。現在の後づけのような基金の積み上げ方は、あまりに場当たりのであり、行政としての信頼を大きく損ないます。

今回の条例改正そのものは、信頼を失う性質のものではないため賛成をいたしますが、今後は、計画と数字の整合性と、町民への誠実な説明に対して透明性を高めることを求めて討論を終わります。